



連休が明けて2週間が経ちました。こどもたち、本業の園生活のリズムに溶けこんでくれています。

そうすると、次に期待されるのはともだちづくりですね。

これはこどもたちの集団生活の祖いとして、大切な一面です。

私たちスタッフは、一人ひとりを観ながら、援助をしていきます。ご期待ください。

■2歳児や3歳児の初めの内は「ひとりあそび」が主体です。2人や3人の複数で遊ぶ事は出来ません。あそんでいても直ぐにもケンカ別れです。

興味あるおこもたちの顔を覚え、

名前も覚えはじめることとともだちづくりに

入ったけど、すぐに「ケンカ別れ!」。

このケンカもあつと言間に修復。

こうやって育って行くのです。

自分の我がままが通らない事を

知り、相手を受け入れる!これが

心の育ちです。

その内に、あちこちでふたりあそびが莫々と。

クルームあそびは年中組になると目立って

来て、心の育ちぶりが顕著です。

だから運動会の「バレー」も出来るんです。

■年長児ともなるとあそびの天才です。

ひとりからグループ、クラス単位。そして、ルールのある活動も可能です。

さか立ち名人となつて跳び神速合格後の

☆印の数々は、自分たちで造り出したモノ!

意欲満々です。

■園庭あそびははまり、ホール

教室、廊下に楽しい園庭!!

固定遊具は何ひとつ無いけれど

あそびの名人ハッキリマ〜ス!

ともだち関係更に広がります。

■来週には、つぼみさんの親子保育あります。

ママと一緒にニコニコ顔かな!

毎日コースと火金コースのおこもたちはバス登園。

月木コースのおこもたちは、ママと一緒に。

みなさん午前10時集合です。

明日18日(土)はひよこさんです。

心の育ち シリーズ

# がまんができる子に

赤ちゃんが生まれました。

何色にも染まっていない純白の赤ちゃんです。

これからどんな子に育てるのか、どんな色に染めるのか、それはお父さんとお母さんの育て方にかかっています。

こんな子に育てたい! あんな子に育てよう! と二人で色々と話し合う事でしょう。

ここで大切な事は、二人で想いがかける子供像ではなく、その姿を支える力と言いか能力の事に関心を持って頂きたいと言う事です。この力は、この幼児期に育てるのが旬であつて、これを外すと苦勞が待っています。

「がまんができる子」と言うのはその子にとってすばらしい能力を持っていると言連なのです。勿論、がまんが必要な時にがまんできると言う力です。

これは、その子の芯の力と言えるでしょう。その子の「根っこ」です。この力は、家庭の力でしっかりと育てる事は出来ます。しかし、近年は家庭の教育力の低下が言われておられます。私たちは、集団生活をとおして、その力を育てるお手伝いを致します。